

食物アレルギーの基礎知識と給食対応のポイント

認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク

常務理事 中西里映子

1. 食物アレルギーの基礎知識

「食物アレルギーを正しく知ろう」(2021 改訂版) を使用して講義します。

この冊子は、アレルギー専門医と小児アレルギーエデュケーター(PAE)管理栄養士により執筆されアレルギーに関する適切な情報が掲載されています。独立行政法人環境再生保全機構が発行をし、冊子代も送料も無料で取り寄せることができます。

https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/00/archives_31421.html

職場や地域で勉強会の資料としてもご活用ください。

- 1) 食物アレルギーって何?
- 2) 食物アレルギーの症状
- 3) 即時型食物アレルギー症状が出た時の対応
- 4) 食物アレルギーの診断と治療
- 5) 容器包装された加工食品のアレルギー表示
- 6) 原因食物別の対応法

2. 学校・保育所などでのアレルギー対応給食のポイント

- 1) ガイドライン、学校/保育所生活管理指導表
- 2) 給食における食物アレルギー対応の種類

3. ヒヤリハット事例・事件事例

食物アレルギーひやりはっと事例集 2021 年度版 参考

藤田医科大学総合アレルギーセンター ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.fujita-hu.ac.jp/general-allergy-center/activity/hiyarihatto/>

4. 安心・安全に給食を提供するために

- 1) 患者は、アレルギー専門医による食物経口負荷試験を受け、正確な診断がなされていることが重要なポイントになります。なぜなら、どの程度の量で症状が誘発されるのか、重症度の把握ができるからです。

① アレルギー専門医の検索方法

日本アレルギー学会のホームページ「日本アレルギー学会専門医・指導医一覧(一般用)」

② 食物経口負荷試験の実施施設の検索方法

食物アレルギー研究会のホームページ「食物経口負荷試験 実施施設一覧」

- 2) 安全性確保のため、原因食物(アレルゲン)の完全除去対応(提供するかしらないか)を原則とします。
ご家庭では食べられる範囲まで食べていても、集団給食の場では、完全除去対応を徹底します。
なぜなら、体調やアレルゲンの加熱の度合いや量により、発症する危険性があるからです。
また、少しなら大丈夫、つなぎ程度なら大丈夫など曖昧な対応も症状誘発の危険性があります。
- 3) 食物アレルギー対応委員会などを設置し組織的に行います。
担当者だけが悩むのではなく、組織全体の問題として取り組みます。問題点は委員会にあげて
そのつど検討します。
- 4) 提供する給食は正確に原材料表示をし、食べる食べないは患者家族が決定します。
 - ① 献立ひとつひとつ、ドレッシングやたれに至るまで、すべての原材料を正確に一覧表に記載し、いつでも提示できるようにしておきます。
 - ② そのためには、食品表示を正確に読み取る知識を得ることが必要です。
 - ③ どの場面においても、ダブル・トリプルチェックの体制を整えます。
 - ④ いつもと同じ原材料であっても、毎回必ず、表示を確認します。また、食品販売業者に対する指導も丁寧に行い、原材料の変更があった場合の連絡を徹底します。
 - ⑤ 緊急時に備え、年に一度は救急搬送等シミュレーション訓練をしておきます。

5. 参考

- 1) アレルギーポータル (<https://allergyportal.jp/>)
厚生労働省の補助事業として日本アレルギー学会が運営するWebサイトには、アレルギーに関する適切な情報が掲載されています。
 - ① アレルギー疾患の特徴や治療方法などの情報
 - ② アレルギー疾患ごとの対応や日頃の対策、お薬についての情報
 - ③ 全国のアレルギー疾患医療拠点病院やアレルギー専門医などの検索
 - ④ 患者向けの冊子、行政・学校関係者・医療関係者向けの資料
 - ⑤ 災害時のアレルギー疾患への対応
 - ⑥ 日本の取り組みや法令などの情報
 - ⑦ 研修や講習会の情報や e ラーニング
- 2) 講師派遣
アレルギー支援ネットワークは、アレルギー研修会・講演会の講師(医師・管理栄養士など)の派遣・紹介をしています。お申し込みは、ホームページ(<https://alle-net.com/activity/other01/>)より、申込書をダウンロードしていただき、メール(info@alle-net.com)でお申し込みください。
- 3) アレルギー対応に関するご相談
認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク
〒453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6
電話 052-485-5208 FAX 03-6893-5801
E-mail info@alle-net.com
URL <https://www.alle-net.com/>